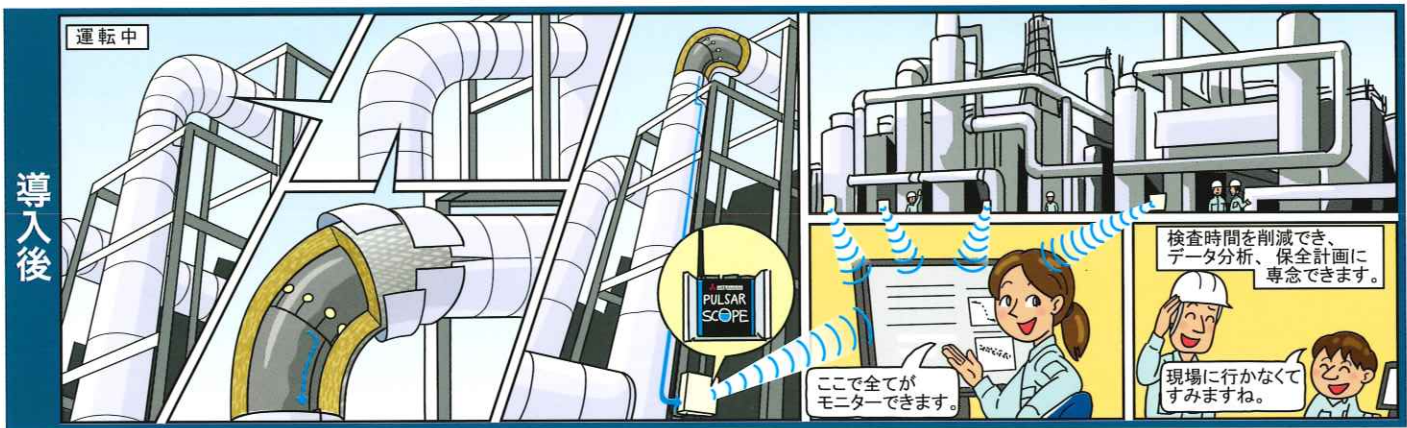
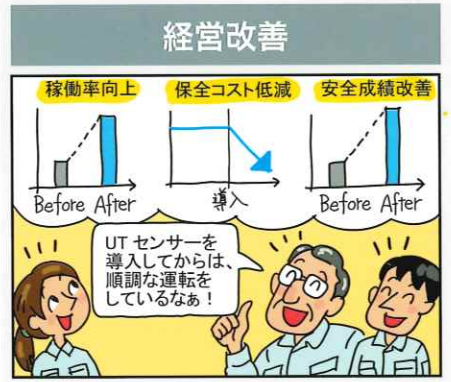


防爆型 板厚モニタリングシステム



防爆型板厚モニタリングシステムは、この様な効果をご提供します。



- 引火性ガスが存在する雰囲気でも板厚モニタリングが可能、設備の保全高度化と利用率向上に寄与します！
- 世界最小・最薄のセンサであり、断熱材の下や狭隙部の配管/容器に設置可能です！
- 危険場所や高所へセンサを常設することで板厚検査作業を合理化し、安全性を向上します！



製品仕様

防爆仕様 (2022年4月上市予定)

■ センサ Zone0 (本質安全防爆) ■ UT 探傷器 Zone1 (耐圧防爆) ■ ガスクラス IIC T4

JIS Z 2355-1 (2016) 準拠

■ 薄膜 UT センサ

高温仕様

- ・ 高温物 (～200°C) 取付可

製品寿命

- ・ 10年

計測精度

- ・ ±0.1mm

メンテナンスフリー

広適用範囲

- ・ 対応曲率: R10mm ～
- ・ 対応板厚: 3 ～ 100mm程度
- ・ ケーブル長: 最大20m
- ・ 屋外設置: 可(防水テープ養生)



■ パルスコープ (UT 探傷器)

コンパクトな体格で場所をとらず現場設置が可能

無線での長距離データ転送

パルスコープ内にデータ蓄積も可能

メンテナンス容易

- ・ リチウム電池 4本の交換のみ



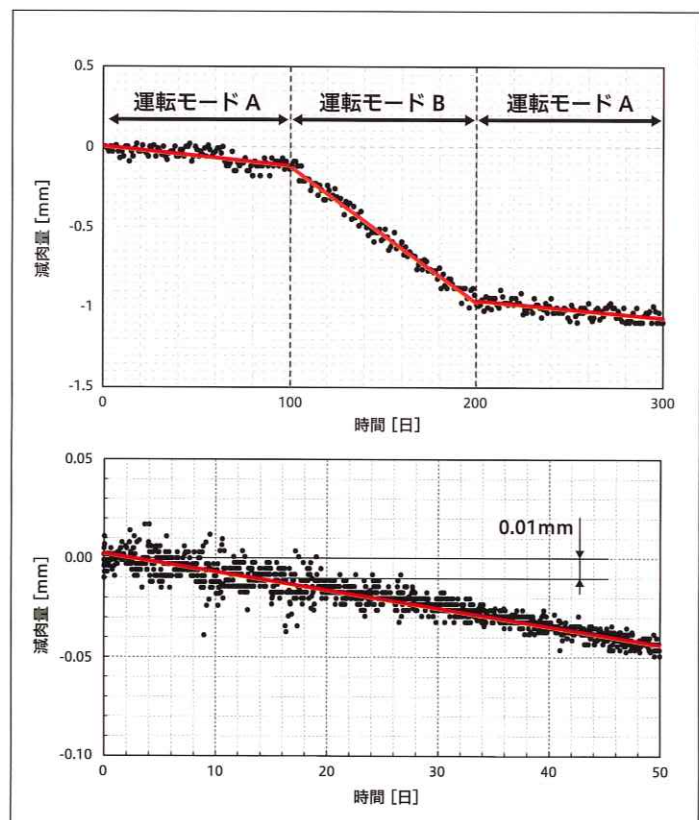
■ モニタリングソフト

設定した頻度で自動的にデータ取得・蓄積

- ・ 設備運用中のデータ取得可能

トレンドデータで減肉傾向監視

- ・ 設備の運転モードと減肉傾向の把握が可能
- ・ 薄肉製品の高精度監視が可能 (0.01mmレベルの減肉監視が可能)



防爆型板厚モニタリングシステムの詳細な情報や動画などをご用意しています。ぜひウェブサイトをご覧ください。

本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁止します。

三菱重工業株式会社 原子力セグメント

〒652-8585 兵庫県神戸市兵庫区和田崎町1-1-1

MOVE THE WORLD FORWARD MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP